



ワンセグ搭載GPSセパレートレーダー探知機

# GMD-828V

## 取扱説明書



GMD-828Vをお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
この取扱説明書は本機を正しくお使いいただくためのガイド  
ブックです。ご使用になる前に本書をよくお読みになり、内容  
を十分理解された上で、ご使用くださるようお願いします。  
また、本書はいつもお手元においてその都度ご参照ください。

## 目 次

1. 安全についてのお願いとご注意	1
2. ご使用の前に	3
3. 製品の構成	4
4. 主な特長	5
5. 各部の名称と機能	6
6. 取付、接続方法	10
7. 使用方法	
はじめに	17
レーダー探知機の使用方法	19
ワンセグの使用方法	35
8. 故障とお考えになる前に	39
9. 主な仕様	40

# —1. 安全についてのお願いとご注意—

本機を安全にご使用いただくには、正しい操作と安全に関する注意事項をお守りいただくことが必要です。本書では最初に、もしお守りいただかないと重大な人身事故につながるおそれのある事項を、“警告”として掲げています。次に、もしお守りいただかないと、使用者がけがをしたり、製品の故障や損傷につながるおそれがある事項を“注意”として掲げています。また、“機能上の制約”についても説明しています。

## ⚠ 警 告

(人身の安全のためにお守りいただくこと)

- 運転の妨げにならない場所に取り付けてください。  
本機は、運転の妨げにならないように、取り付けてください。  
また、取り付ける際に、本機が落下しないように十分ご注意ください。
- 本機を濡らさないでください。  
水につけたり、水をかけたりしないでください。また、濡れた手で操作しないでください。感電、故障の原因となります。
- 車を運転中に本機を操作しないでください。  
車を運転中に本機を操作することは交通事故の原因になります。運転中の操作は絶対に避け、安全運転を心掛けてください。
- ケースは絶対にあけないでください。  
本機は精密部品を多数搭載しています。分解や改造を加えますと故障が起き、また感電の原因となります。
- スピードの出しすぎにご注意ください。  
本機を取り付けての走行中のスピード違反に関して、弊社は一切の責任を負いません。交通事故を避けるために安全運転を心掛けてください。
- 発熱、発臭、発煙を検出した場合には直ちに使用を中止してください。  
これらの異常を検出した場合には、直ちに使用を中止して、カー電源コードを車のシガーライターソケットから抜いてください。そのまま使用しますと火災や感電の原因になります。修理は販売店に依頼してください、お客様ご自身での修理は絶対に避けてください。

## ⚠ 注 意

(けがや本機の故障を避けるためにお守りいただくこと)

- 衝撃や強い振動を加えないでください。  
衝撃や強い振動を加えますと、精密部品が壊れ故障の原因になります。
- 動作範囲内の温度条件下でご使用ください。  
本機は-10°C～+65°Cの範囲で動作します。この範囲外でご使用になりますと故障の原因になります。
- 高温時の取り扱いにご注意ください。  
本体に長時間直射日光が当たりますと、かなり高温になりますので、本機に触れる際には、十分ご注意ください。
- ケースが汚れた場合は、柔らかい布またはティッシュペーパーで拭き取ってください。  
シンナー、ベンジン、化学雑巾などを使用しますと、ケースが変形するおそれがあります。また、お手入れの際はかならず本機の電源を切り、カー電源コードを使用中の場合は、車のシガーライターソケットから抜いてください。

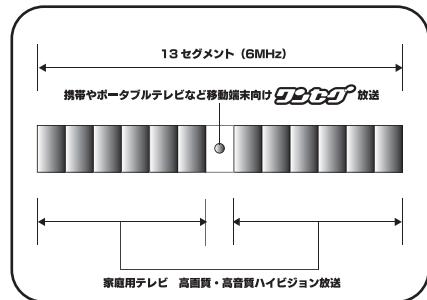
## 機能上の制約

- 日本国内で使用してください。  
本機の仕様は日本国内となっています。外国では電波方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
- GPS電波が受信できない場合はレシーバー/レーダー受信機のみの機能となります。
- 周囲の環境により、レーダー及びGPSの電波が受信しにくい場合があります。
- 取締レーダー波以外の電波を受信することができます。
- 地デジチューナー部はワンセグ受信専用です。フルセグ放送には対応していません。
- ワンセグ放送はフルセグ放送に比べ画質が劣ります。
- 地デジ放送のコピー制御信号に対応しています。一度の録画は可能ですが、ダビングすることはできません。
- デジタル放送では受信状態が悪くなると、音声途切れや静止画面となります。

## 2. ご使用の前に

本製品は地上デジタル（地デジ）ワンセグ放送受信搭載のGPSレーダー探知機です。本製品をAV入力付のカーテレビ、カーナビに接続すると、移動端末向けの地デジワンセグ放送を見ることができます。

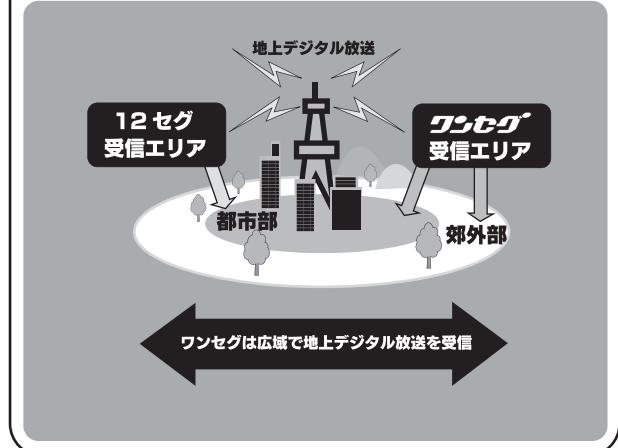
また、レーダー探知機部の待機画面、警告画面は、TV画面上にイラストやアニメ、各種アイコンで表示されます。本製品で高画質なデジタル放送を楽しみながら取締機接近も確認できます。レーダー探知機部は単独でも使用できますが、音声とランプの警告となります。



「ワンセグ」は地上デジタル放送のサービスのひとつで、家庭用ではなく携帯電話などの移動端末用のもの。広い範囲で送信が可能のように、情報を圧縮し軽くした電波です。

※受信可能地域や放送開始時期などは下記ホームページなどでご確認ください。  
社団法人 デジタル放送推進協会  
<http://www.dpa.or.jp/>

### ■ワンセグ放送の受信可能なエリアを必ずご確認ください。



#### ご注意

- 地デジチューナー部はワンセグ受信専用です。フルセグ放送には対応していません。
- ワンセグ放送はフルセグ放送に比べ画質が劣ります。
- 地デジ放送のコピー制御信号に対応しています。一度の録画は可能ですが、ダビングすることはできません。
- デジタル放送では受信状態が悪くなると、音声途切れや静止画面となります。

## 3. 製品の構成

お買い上げいただいた製品は次の品目から構成されています。内容をご確認ください。

GPS レーダー部 (本体) ... 1台	GPS レーダー部 (アンテナ) ... 1台、両面テープ ... 1ヶ 取付ステー ... 1ヶ 両面テープ ... 1ヶ	
ワンセグチューナー部 (本体) ... 1台 ワンセグチューナー固定用マジックテープ ... 1組	リモコン ... 1台 コイン電池 ... 1ヶ	ワンセグ用 TV アンテナ ... 1式 [ 本体 (1) エレメント (1) アース板 (2) 両面テープ (1) ]
AV ケーブル ... 1本	外部リモコン受光部 ... 1ヶ	レーダー・ワンセグ接続ケーブル ... 1本
カー電源コード ... 1本	コードクリップ ... 5ヶ	取扱説明書 (本冊子) ... 1冊 保証書付

## 4. 主な特長

### ■GPSレーダー探知機にワンセグ受信機能を搭載した画期的商品です

2011年アナログ放送は終了し、地デジ放送に変わりますが、今、お使いのカーテレビ、カーナビでも本製品を接続すれば、地デジ放送を見るることができます。さらにスピード取締機やパトカーの接近を探知するとTV画面に警告画面が表示されます。

### ■全国速度取締機のデータを登録（上下線識別）

全国のオービスポイントを約680カ所登録済み。メモリーしてあるオービス位置に接近するとGPS電波による自車位置測定で音声、ランプTV画面で警報します。

### ■追加登録機能搭載

追加オービス、オリジナルポイント合計で80ポイント登録が可能。

### ■GAC（ゴースト・アラーム・カット）機能搭載

自動ドア等の不要レーダー波が発生しているエリアを記憶し、レーダー アラーム音をカットします。

### ■カーロケーター受信

407MHz帯のカーロケ電波を受信できます。緊急車両の自車位置測定情報の電波をキャッチすることにより、いち早く緊急車両に進路を譲り安全な走行ができます。

### ■350.1MHz（交通取締り連絡波）受信

取締り現場で測定係と停止係が交わす無線を受信できます。

### ■オービス通過速度案内

登録済みオービスを通過すると通過速度を音声で案内します。

## ワンセグチューナー部

### ■リモコン

チャンネルの選局やチャンネルメモリ、各種設定はリモコンで操作できます。

### ■高性能・小型アンテナ採用

### ■自動選局機能

受信できない状態が続いたり、受信エリアの外で音声が途絶え、静止画面が2分間継続していると自動的に選局を開始します。

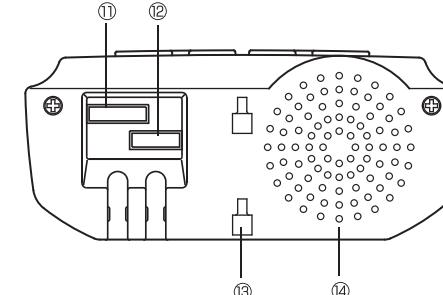
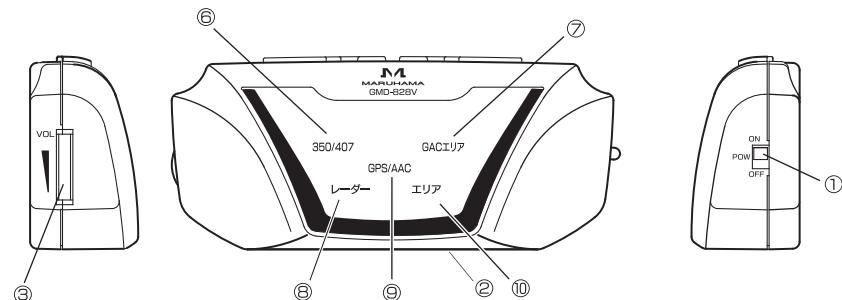
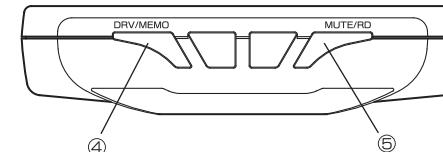
### ■番組表表示/字幕放送表示/音声多重放送対応

### ■外部リモコン受光部採用により設置場所の自由度が広がります。

リモコン受光部が本体と分離できるため、本体設置の自由度が広がりました。

## 5. 各部の名称と機能

### 〈GPS レーダー部〉



①電源スイッチ

GPS レーダー部の電源を ON/OFF します。

②電源ジャック

GPS レーダーを単独で使用する場合、別売のカーライフコードを接続します。

ご注意：付属のカーライフコードは使用できません。販売店または弊社サービス部にお問い合わせください。

③音量ボリューム

音量を調節します。

④DRV/MEMO ボタン

走行モードの切替。GPS 測位による反応ポイントの登録 / 削除。

⑥MUTE/RD ボタン

音声テスト / ミュート。レーダー感度切替。

⑦350/407 ランプ

カーポケ、350.1 無線を受信すると点灯。

⑧GAC・AREA ランプ

GAC ポイント通過時に点灯。

⑨RADAR ランプ

レーダー波を受信すると点滅。

⑩GPS/AAC ランプ

GPS 未測位ではオレンジで点灯。GPS 測位時で 40 km/h 未満の走行で赤色点灯。

40 km/h 以上の走行で緑色点灯。

⑪AREA ランプ

登録オービス、オリジナルポイントに接近すると点滅。

⑫アンテナ接続端子

GPS レーダーのアンテナを接続します。

⑬ワンセグ接続端子

レーダー・ワンセグ接続ケーブルを接続します。

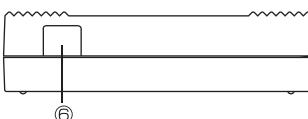
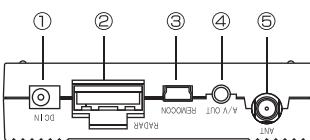
(小さいほうのコネクター)

⑭ステー取付部

本体取付ステーを取り付けます。

⑮スピーカー

〈ワンセグチューナー部〉



①電源ジャック

カーティンコードを接続します。

②レーダー接続端子

レーダー・ワンセグ接続ケーブルを接続します。

③外部リモコン受光部接続端子

外部リモコン受光部を接続します。

接続することにより、チューナー本体の設置場所の自由度が広がります。

④A/V 出力端子 (φ3.5)

A/V ケーブルの A/V 端子を接続します。

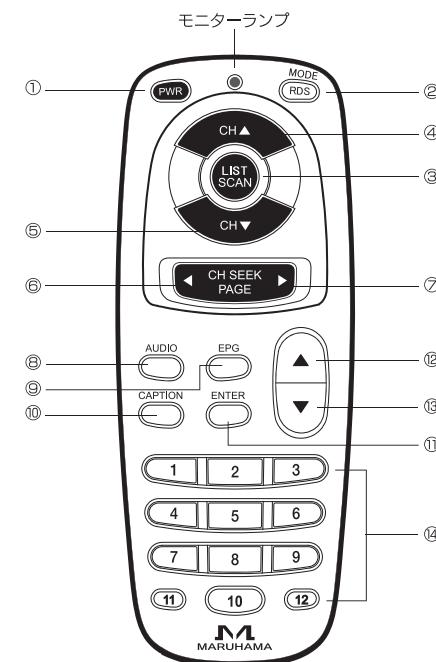
⑤アンテナ端子

付属のアンテナを接続します。

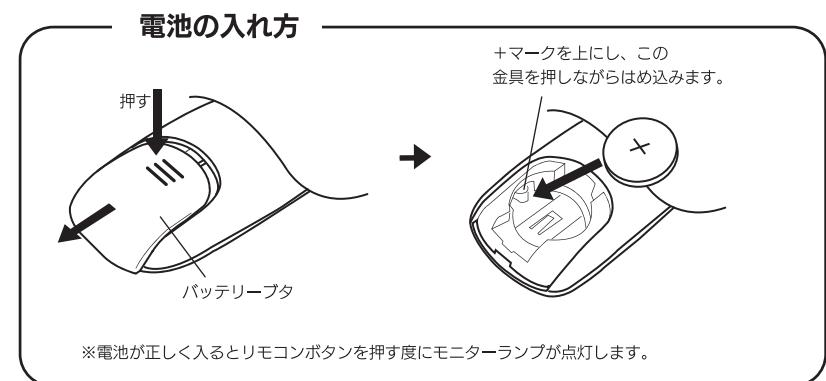
⑥リモコン受光部

内蔵のリモコン受光部。

〈リモコン部〉



電池の入れ方



## 6. 取付、接続方法

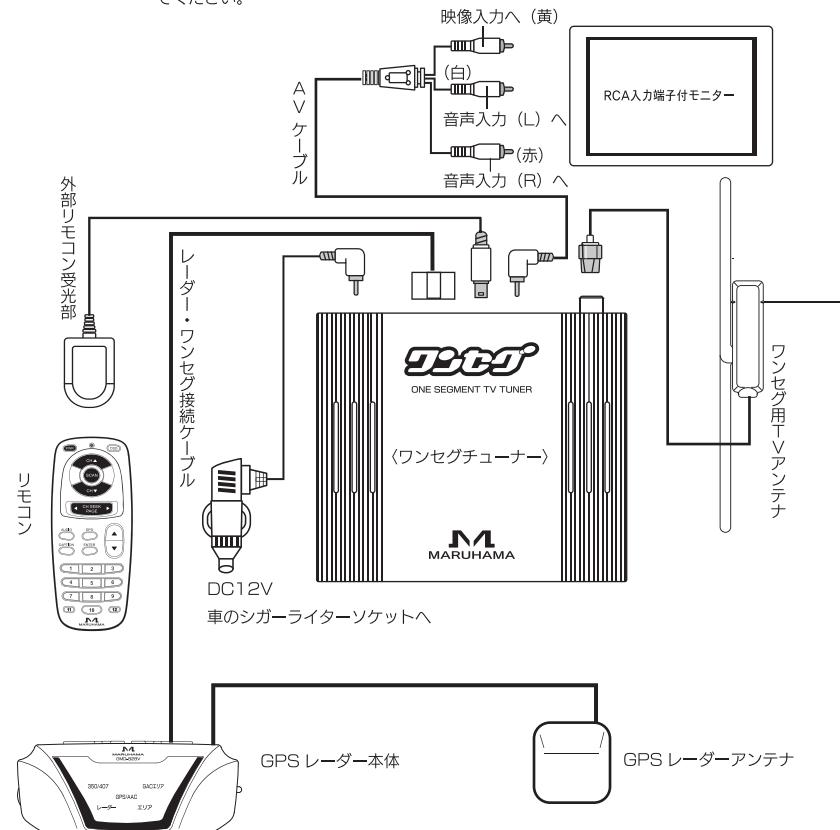
はじめに接続概要図を下記に示します。

図を参考に接続してください。

接続概要

ご注意

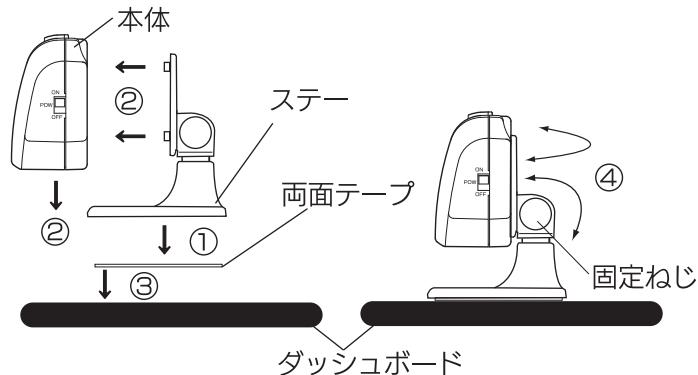
- ・付属のAVケーブルのテレビ接続側の端子形状はRCAピンプラグになっています。  
お手持ちのテレビがRCAピンジャックでない場合は市販の変換プラグ等で対応してください。



NO	名称	機能	詳細説明
①	PWR 短押し	レーダー画面ON/ OFF	GPSレーダーの表示画面をON/OFF
	PWR 長押し	電源ON / OFF	ワンセグチューナーの電源をON/OFF
②	MODE/ RDS 短押し	画面サイズ変更及び ワンセグ画面OFF	短く押す度にワンセグの画面をノーマル→フル→ OFF(レーダー待機/警告画面のみ)に切り替えます。
	RDS 長押し	レーダー セットアップ	GPSレーダーの表示および音量設定時に使用
③	L I S T 短押し	チャンネルリスト表 示	自動選局されたチャンネルのリストを表示
	SCAN 長押し	自動選局及び自動 チャンネルメモリ	受信可能なチャンネルを自動検索し、数字ボタン に自動メモリさせる機能
④	CH▲	チャンネルUP	受信チャンネルを次のチャンネルに選局
⑤	CH▼	チャンネルDOWN	受信チャンネルを前のチャンネルに選局
⑥	◀ CH SEEK	自動選局DOWN	受信チャンネルの下位チャンネルを自動選局
	◀ PAGE	前のページ	番組表や詳細情報ページで前のページに戻る 場合に使用
⑦	CH SEEK▶	自動選局UP	受信チャンネルの上位のチャンネルを自動選局
	PAGE▶	次のページ	番組表や詳細情報ページで次のページに進む 場合に使用
⑧	AUDIO	主 / 副音声切替	ワンセグの音声を主→副→主・副順に切り替え
⑨	EPG	番組表 ON/OFF	番組表を見る際に使用し、もう一度押すとOFFとなる
⑩	CAPTION	字幕放送の切替	字幕放送の場合に字幕を表示する場合に使用
⑪	ENTER	選択	番組表画面にて詳細情報を表示する場合や番組表 画面に戻る場合に使用
⑫	▲	UP	音量アップ / 番組表画面にて番組の選択を上にする場合
⑬	▼	DOWN	音量ダウン / 番組表画面にて番組の選択を下にする場合
⑭	1~12	数字ボタン	登録されたチャンネルをダイレクトに選局

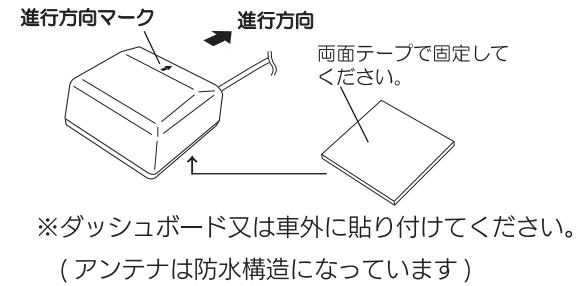
## 1.GPSレーダー本体の取付

- ①取付ステーに同梱の両面テープを貼り付けます。
- ②本体の裏面に取付ステーを取り付けます。
- ③両面テープのもう一方をダッシュボードに貼り付けます。
- ④本体の角度を調節して固定ねじを締め、しっかりと固定してください。



## 2.GPSレーダーアンテナの取付

- ①同梱の両面テープを貼り付けます。
- ②アンテナをセットします。  
※進行方向マークが車の進行方向を向くように取り付けしてください。



ご注意

- ・本体、アンテナは運転の妨げにならない場所に取り付けてください。また、エアバックの近くには取り付けないでください。
- ・アンテナ周辺部に金属やゴムなどの障害物がこないようにしてください。

### 3. ワンセグ用 TV アンテナの取付

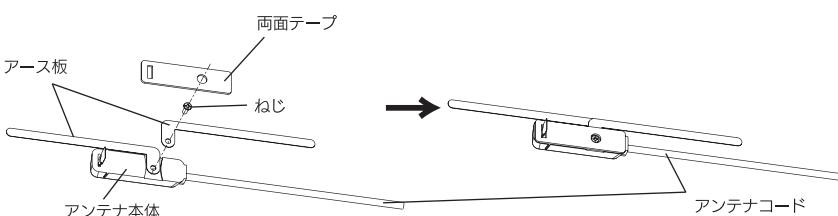
#### 取付け上のご注意（必ず読んで正しく取付けてください。）

- ・本機のアンテナは車内側のフロントガラスに取付けします。保安基準に合った正しい取付けをしてください。
- ・電波不透過ガラスや断熱ガラスなど電波を通さないフロントガラスの場合は、電波の受信感度が著しく低下します。
- ・ピラーにエアバックが搭載している車両には、取付けできません。
- ・点検シールや検査標章などと重ならないようにしてください。
- ・アンテナエレメントはピラー上端より10cm離して必ず水平に貼付けてください。また、他のアンテナを取付けている場合は、電波干渉防止の為10~15cm離して取付けてください。
- ・フィルムアンテナおよびアンテナ本体は貼り直しができませんので、セロテープなどで仮止めしてから貼付けてください。
- ・本機のアンテナはフロントガラスの左右どちら側でも取付けできます。

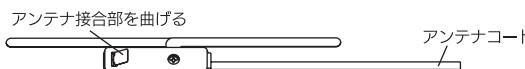
#### 取付方法（フロントガラスの左側に取り付けする場合）

##### （1）アンテナ本体の組み立て

- ①アンテナ本体にアース板をねじ止めした後、両面テープを貼り付けます。  
※ねじはアンテナ本体に仮止めされています。

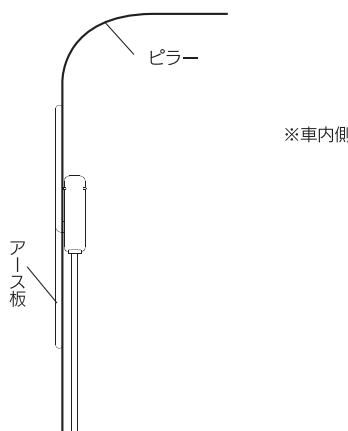


- ②アンテナ接合部を60度程度内側に曲げます。このとき接合部を素手で直接触らないようにしてください。

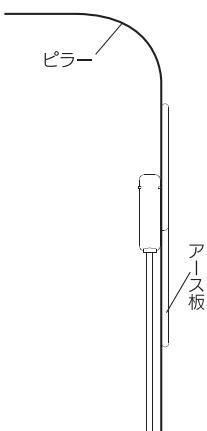


- ③フロントガラスの右側に取り付けされる場合は、アース板の取り付けを左右逆にします。

〈左側に取り付ける場合〉

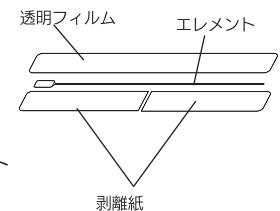


〈右側に取り付ける場合〉



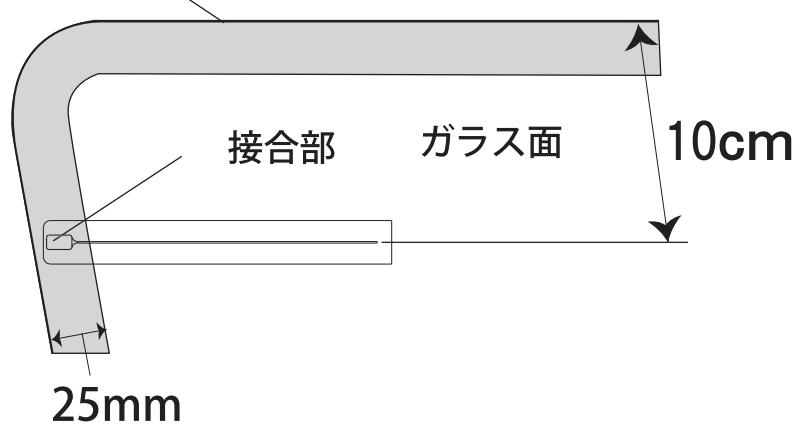
##### （2）アンテナエレメントの貼り付け

- ①アンテナエレメントは右図の構成となっています。  
剥離紙を剥がして、エレメントをフロントガラスに貼り付けた後、透明フィルムを剥がします。



- ②ガラスの表面をきれいに拭き、アンテナエレメントを貼り付けます。  
・接合部が許容範囲内となるようにしてください。  
・点検シールや検査標章などと重ならないようにしてください。  
・他のアンテナとは10cm離してください。

ピラー

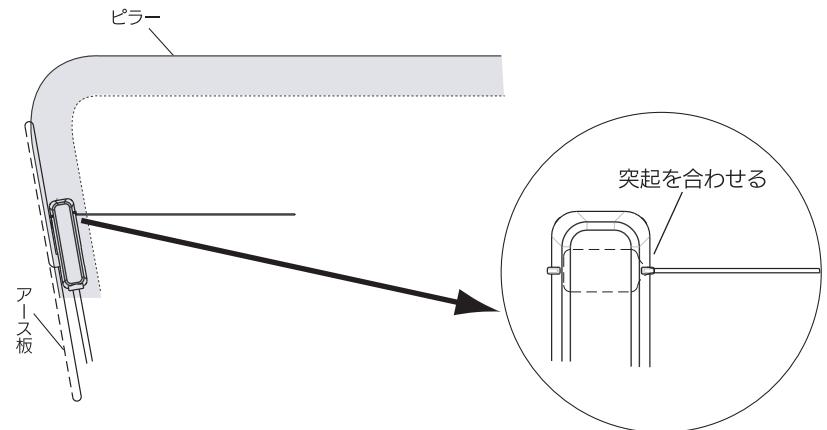


③透明フィルムをていねいに剥がして、エレメントをガラスに密着させます。

### (3) アンテナ本体の取り付け

アース板をガラスとピラーの間に挟み、エレメントの接合部とアンテナ本体の接合部を合わせて、20秒間押し付けます。

このとき、本体の突起とエレメントの位置を合わせて貼り付けます。



※アンテナを右側に取り付けされる場合は、左右逆に取り付けます。

### (4) アンテナのコネクタをワンセグチューナーのアンテナ端子に接続します。

コネクタを差し込んだ後、時計方向に回してしっかりと固定してください。

ご注意

・アンテナは必ずお買い上げの際に同梱してあるものをご使用ください。

## 7. 使用方法

### はじめに・・・

#### ワンセグの電源を入れる

##### 1. カーテレビ／カーナビ等の電源を入れます

お手持ちのカーテレビ／カーナビ等の電源を入れてください。

##### 2. カーテレビ／カーナビ等の入力切替をビデオにする

カーテレビ／カーナビの入力切替をビデオ入力に設定してください。

##### 3. リモコンでワンセグの電源を入れる

リモコンの送信部をワンセグチューナー本体のリモコン受光部に向けて、電源ボタン（PWR）を長押しします。

##### 4. ワンセグのロゴがオープニング表示されます

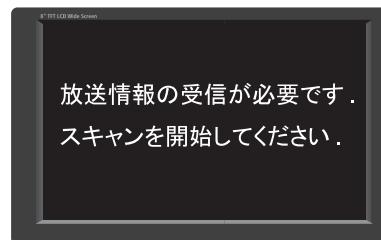


ご注意

・走行中、地デジ、レーダー警告画面は見ることができません。走行中に見るにはテレビジャンパーが必要です。

#### 5. スキャンを開始します

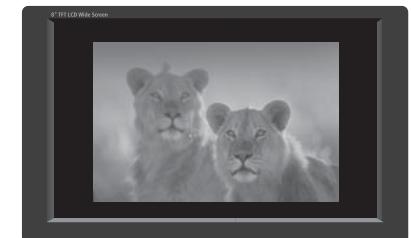
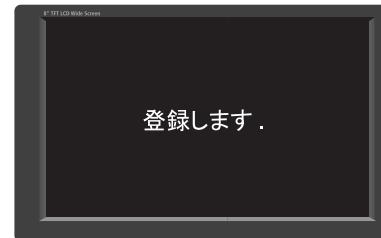
「放送情報の受信が必要です。SCANを開始してください。」と表示があるので、リモコンの（LIST/SCAN）ボタンを長押しします。



スキャン中は「チャンネルを選局中」の表示や検索されたチャンネル周波数、チャンネル数が表示され、選局を始めます。

#### 6. スキャンが終了すると検索されたチャンネルが登録され最初に検索されたチャンネルが受信表示されます

最初に検索されたチャンネルが受信表示されます。



## メモ

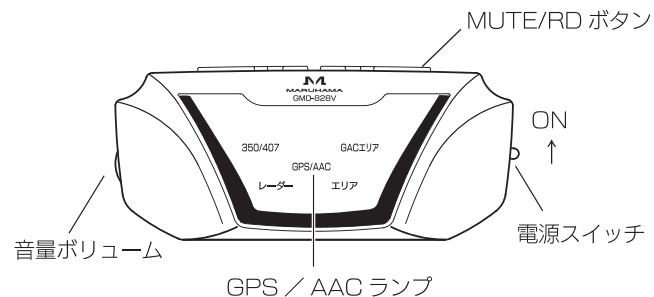
- ・チャンネルスキャン中にもう一度、リモコンの（LIST/SCAN）ボタンを長押しすると、スキャンが終了し、それまでに検索されたチャンネルだけが登録されます。
- ・自動選局機能がONの場合、電源ON状態から2分後に「現在受信できません」「自動選局します」を表示し自動選局を実行します。  
完了後「登録します」を表示し最初に検索されたチャンネルを受信します。

# レーダー探知機の使用方法・・・

## 電源を入れる/音量の調節

### 1. 電源を入れます

- ・電源スイッチをONにします。
- ・アラーム音が鳴りGPS/AACランプが点灯します。



### 2.GPS測位を開始します

GPS測位が確定するまでGPS/AACランプが橙色で点灯します。  
GPS測位が確定するとGPS/AACランプが赤で点灯します。

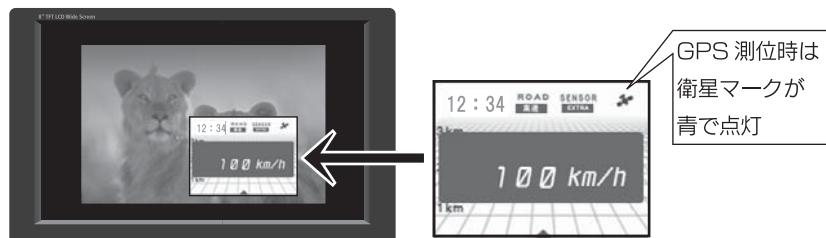
(40 km/h以上で走行中の場合は緑で点灯します。)

※測位が完了するまでに時間がかかる場合があります。

そのような場合はアンテナの取り付け場所を変えるか、天空の開いている場所に移動して、GPS電波を受信しやすいようにしてください。

### 3.TV画面に待機画面が表示されます

待機画面が表示されます。



## メモ

お買い上げ時の待機画面は速度表示です。  
待機画面の表示はレーダーメニュー画面で変更できます。（P27参照）

### 4. 音量を調節します

MUTE/RDボタンを押すとテスト警告音が鳴ります。  
テストモード中に音量ボリュームを回して音量を調節してください。  
ご注意：GPSレーダー本体の音量調節です。

## メモ

- ・警告ポイントをAAC速度以上で走行中は“MUTE/RD”ボタンを押すと警告音を消すことができます。（ミュート機能）
- ・TVからの音量はレーダーメニュー画面で変更できます。（P27参照）

## 警告動作/レーダー波受信の警告

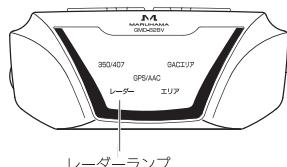
レーダー波を受信するとレーダー探知機本体は警告音、レーダーランプでレーダー波の受信をお知らせします。

ワンセグ画面はレーダー波警告画面が割り込みます。

レーダー波が強くなる(発信源に近づく)につれて警告音、レーダーランプが変化します。また、ステルス波を受信した場合は通常とは異なる警告を行います。

	通常のレーダー波	ステルス波
ワンセグ 画面表示		
本体表示	レーダーランプが点滅。 電波が強くなると間隔が短くなります。	点滅。
アラーム	ローンと予告音が鳴り、継続してレーダー波を受信すると、警告音が鳴ります。	予告音は鳴らず、受信すると警告音が鳴ります。

※画面表示はイメージです。実際と多少異なる場合があります。



### メモ

レーダー波受信感度は設定で変更できます。(エクストラ/ノーマル)  
お買い上げ時はエクストラ(P30参照)

### ご注意

- 本製品はステルス取締機に対して完全に対応するというわけではありません。先頭を走行する場合はくれぐれもご注意ください。
- 通常の電波を受信した場合でも周囲の状況などによりステルス専用アラームが鳴る場合があります。

## 警告動作/GPS測位による警告

本製品にあらかじめ登録されているオービスに近づくと、レーダー探知機本体は警告音、エリアランプでお知らせします。

ワンセグ画面は警告画面が割り込みます。

### GPS 警告動作 (高速道路、LH システムの場合)

		ワンセグ画面表示
① 約2キロ手前	時速 70 km/h 以上で近づいたときは、エリアランプが点灯し音声で警告します。 “2キロ先の高速道路、LH システムに注意してください”	
② 約1キロ手前	エリアランプが点灯し音声で警告します。 “1キロ先の高速道路、LH システムに注意してください”	
③ 500m手前	エリアランプが点灯し音声で警告します。 “500m先の高速道路、LH システムに接近しました”	  
④ 危険エリア	エリアランプが点滅し音声で警告します。 “危険です・・・・危険です”	 
⑤ 通過後	音声でポイント通過時の速度をお知らせします。 例) 95キロの場合は “通過速度は 100 キロ未満です”	

※画面表示はイメージです。実際と多少異なる場合があります。

## 警告動作/トンネル出口警告

トンネル出口の取締機については、トンネル進入前に画像と音声でお知らせします。

“トンネル出口の（道路種）（取締機種）に注意してください”



### ご注意

- ・オービス登録点の警告はGPS電波を受信していないと動作しません。
- ・高速道路と一般道路が接近し、互いに接近した位置にオービスが設置されている場合は、高速道路と一般道路の区別がつかないことがあります。この場合、音声警告では“高速道路、一般道路”と両方アナウンスします。また取締機識別も“取締機”とアナウンスします。
- ・本製品はレーダー受信を優先しますので、レーダー式オービス登録点に接近した場合、GPS警告が途中で切れる場合があります。

## 警告動作/無線受信

本製品はカーロケーター・システム、取締り連絡波（350.1）の受信機能を有しています。本体は警告音、350/407ランプが点滅／点灯します。

TV画面は警告画面が割り込みます。

### カーロケーター無線の警告動作

受信内容	音声ガイド	ワンセグ画面表示	350/407 ランプ
初回受信	“カーロケをキャッチしました”		約 5 秒間点滅
接近	“カーロケが接近しました”		約 5 秒間点滅
離反	“カーロケが遠ざかりました”		消灯

※画面表示はイメージです。実際と多少異なる場合があります。

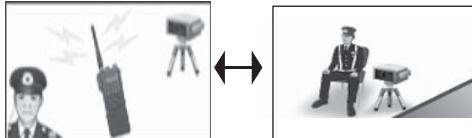
### メモ

カーロケ受信感度は設定で変更できます。（高／低）  
お買い上げ時は高（P31参照）

### ご注意

- ・カーロケーター無線はデジタルです。受信しても通話内容を聞くことはできません。
- ・カーロケーター・システムが配備されていない地域や緊急車両もあります。また、配備されている場合でも常に電波を出しているとは限りませんので、緊急車両が接近してもお知らせできない場合があります。

## 取締り連絡無線の警告動作

受信内容	音声ガイド	ワンセグ画面表示
初回受信	“取締り無線をキャッチしました”	

※画面表示はイメージです。実際と多少異なる場合があります。

350/407 ランプは約 5 秒間点灯

### メモ

取締り無線の受信感度は設定で変更できます。（高／低）

お買い上げ時は高（P31参照）

## その他の機能

### AAC 機能

本製品はAAC（オートアラームカット）を搭載しています。GPS測位による車速に基づき動作します。時速40 km/h未満のときはレーダーアラーム音、GPSアラーム音、無線受信音をカットします。

### GAC 機能

本製品はGAC（ゴーストアラームカット）を搭載しています。GPS測位により、自動ドア等、レーダー波が発射されているエリアを通過すると、位置情報を自動登録し、翌日以降に同一エリアを通過した場合はアラーム音をキャンセルします。

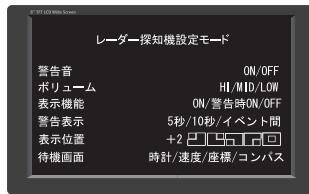
GAC登録ポイントを通過するとGACエリアランプが点滅します。

#### ご注意

- ・翌日以降で3回目の通過時にレーダー波を受信しなければ登録点は自動消去されます。
- ・位置情報は約1ヶ月で順次消去されます。
- ・アラームカットされた自動ドア付近で取り締まりが行われた場合、取締りレーダー波もアラームカットされますので注意してください。
- ・オービスやねずみ捕りなどのレーダー波と同じ場所で2日連続受信した場合、アラームカットされますので注意してください。
- ・GPS測位していないときは、GAC機能は働きません。

## レーダーメニュー画面の設定

GPSレーダーの待機画面や警告画面をテレビに表示し、音声警告します。  
画面表示や音量の設定ができます。



レーダー探知機設定モード 初期設定は ( )

- 1.警告音 (ON) /OFF
- 2.ボリューム HI/ (MID) /LOW
- 3.表示機能 (ON) /警告時ON/OFF
4. 警告表示 5秒/10秒/ (イベント間)  
※連続して警告画面が出ている場合、固定時間を過ぎると画面表示は下の帯のアイコンのみになります。  
但し、表示機能を警告時ONに設定した場合に限ります。

5.表示位置 (右下) +5 口口口口口

表示位置微調整：音量ボリューム ▲ ▼ 0~20まで  
数値が大きくなると画面中心に近づきます。

6.待機画面 時計/ (速度) /座標/コンパス

### 設定方法

- 1.リモコンのMODE/RDS ボタンを長押しすると、レーダー探知機設定モード 内容を表示します。
- 2.CH▲ ボタンまたはCH▼ ボタンで設定をする項目を選択します。  
項目が赤色になります。
- 3.次に◀CH SEEK▶ ボタンを押して設定内容を選択します。  
設定内容が赤色になります。
- 4.MODE/RDSボタンを長押ししてレーダーの設定モードを終了します。

### 待機画面の説明

警告を行わない状況では、ワンセグ表示画面には待機画面が表示されます。  
待機画面は4種類の表示モードの中から選択することができます。

**ご注意** • レーダー表示機能設定が警告時ONまたはOFFに設定されていると待機画面は表示されません。

### ■表示モード

リモコンで表示モードを切り替えます。



表示モード	①メイン表示	②サブ表示
時計表示		速度表示
速度表示		時計表示
緯度・経度表示		速度表示
コンパス表示		速度表示

※画面表示はイメージです。実際と多少異なる場合があります。

## ■表示内容

待機画面では、表示モードで選択した表示内容のほかに、設定状況やGPSの測位状況をアイコンで表示します。

走行状況により “A/ALL” 又は “ A/ 高速” と表示されます			
項目	状態	アイコン	説明
③道路モードの設定	オートモード		(高速道路ポイント / 全てのポイント) の設定を自動的に行います。
	オールモード		全てのポイント
④レーダー感度の設定	エクストラモード		最高感度。高速道路の走行に適しています。
	ノーマルモード		最低感度。一般道・市街地走行に適しています。
⑤GPS測位の設定	測位中		測位中は青で点灯。
	未測位中		未測位中はGPS機能は働きません。

## レーダー探知機の各種設定

### 走行モード設定

#### 設定方法

1. レーダー探知機のDRV/MEMOボタンを短く押す度に走行モードが変わります。  
このとき、音声でお知らせします。

モード	対象	音声
AUTO	(高速道路ポイント / 全てのポイント) の設定を自動的に行います。 (お買い上げ時の設定)	オートモードを設定しました。
ALL	全てのポイント	オールモードを設定しました。

### レーダー感度設定

#### 設定方法

1. レーダー探知機のMUTE/RDボタンを長押しする度に感度が変わります。  
このとき音声でお知らせします。

モード	対象	音声
エクストラ	高速走行時 (お買い上げ時の設定)	エクストラモードを設定しました。
ノーマル	市街地走行時	ノーマルモードを設定しました。

## 無線受信の反応設定

### 設定方法

- 1.レーダー探知機のDRV/MEMOボタンを押しながら電源スイッチをONにします。
- 2.MUTE/RDボタンを短く押す度に感度が変わります。  
このとき音声でお知らせします。

反応設定	音声	
高感度	ハイに設定しました。	お買い上げ時の設定
低感度	ローに設定しました。	

- 3.電源スイッチを一度OFFにし、再度入れます。
- 4.通常動作モードに戻ります。

### オービスポイントの追加登録と消去

本製品にあらかじめ登録してあるオービスポイント以外に新設等で入力されていないオービスポイントをオリジナルポイントとの合計で80ヶ所まで追加登録することができます。

### 設定方法

- 1.GPS警告をしていないオービスポイントを20km以上で走行中にDRV/MEMOボタンを長押ししてください。
  - 70km/h未満で走行し、レーダー受信がない場合は・・・  
“一般道路、ループコイル式オービスに設定しました”と音声でアナウンスします。
  - 70km/h未満で走行し、レーダー受信がある場合は・・・  
“一般道路、レーダー式オービスに設定しました”と音声でアナウンスします。
  - 70km/h以上で走行し、レーダー受信がない場合は・・・  
“高速道路、ループコイル式オービスに設定しました”と音声でアナウンスします。
  - 70km/h以上で走行し、レーダー受信がある場合は・・・  
“高速道路、レーダー式オービスに設定しました”と音声でアナウンスします。

- 2.登録されたポイントは次回接近時に追加ポイントとして警告します。

### 消去方法

- 1.追加オービスポイントで警告中にDRV/MEMOボタンを長押ししてください。
- 2.登録データが消去されます。  
このとき“消去しました”と音声でアナウンスします。

### オービスポイントの警告禁止と解除

本製品にあらかじめ登録してあるオービスポイントの警告を禁止することができます。頻繁に走行するなどしてよくわかっている取締機については警告を禁止することができます。最大30ヶ所禁止可能です。

### 禁止方法

- 1.オービスポイントで警告中にDRV/MEMOボタンを長押ししてください。
- 2.登録データが消去されます。  
このとき“消去しました”と音声でアナウンスします。

※禁止ポイントが30ヶ所を超える場合は最も古い禁止ポイントが復活します。

### 解除方法

- 1.DRV/MEMOボタンとMUTE/RDボタンを押しながら、電源スイッチをONにします。
- 2.前面のランプ5個が点滅したらDRV/MEMOボタンを離してください。
- 3.ランプの点滅が消えたらMUTE/RDボタンを離してください。
- 4.禁止オービスが復活して通常モードに戻ります。

## オリジナルポイントの登録と消去

よく取締りが行われているポイントなど、本製品に登録されていないポイントをオービスポイント追加登録との合計で80ヶ所まで登録することができます。

### 設定方法

1.GPS警告をしていない場所で停車中にDRV/MEMOボタンを長押ししてください。

このとき“オリジナルポイントを設定しました”と音声でアナウンスします。

2.登録したポイントは次回接近時にオリジナルポイントとして警告します。

### 消去方法

#### ・・・個別に消去する場合

1.オリジナルポイント警告中にDRV/MEMOボタンを長押しします。  
このとき“オリジナルポイントを消去しました”と音声でアナウンスします。

2.登録データが消去されます。

#### ・・・一括に消去する場合

1.DRV/MEMOボタンとMUTE/RDボタンを押しながら、電源スイッチをONにします。  
2.前面のランプ5個が点滅したらMUTE/RDボタンを離してください。  
3.ランプの点滅が消えたらDRV/MEMOボタンを離してください。  
4.オリジナルポイントが全て削除され通常モードに戻ります。

## オリジナルポイントに接近すると

登録したオリジナルポイントに近づくと音声と画面でお知らせします。

- ・約500m手前から音声、ランプ、ワンセグ画面で警告します。  
“オリジナルポイントに接近しました”  
エリアランプが点滅



### 全ての設定をお買い上げ時に戻す

- 1.DRV/MEMOボタンとMUTE/RDボタンを押しながら、電源スイッチをONにします。
- 2.前面のランプ5個が消えたら両方のボタンを離してください。
- 3.全ての設定がお買い上げ時に戻り通常モードに戻ります。

# ワンセグの使用方法・・・

## 受信チャンネルの選択方法

### 選局方法①

チャンネルの自動選局終了後、メモリーに登録されたチャンネルを選局する場合

#### 操作方法

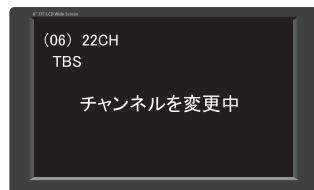
- 1.LISTボタンを短押しして、メモリーしたチャンネルのリストを表示します。
- 2.CH▲ボタンまたはCH▼ボタンを押して、受信するチャンネルを選択します。
- 3.ENTERボタンを押すと、選択したチャンネルで受信します。



### 選局方法②

指定チャンネルをダイレクトに受信します。

- 1.リスト表から見たいチャンネルのリモコン番号（数字ボタン）を確認します。
- 2.数字ボタン 1~12 を押して、メモリに登録された指定チャンネルを呼び出してダイレクトに受信します。



### 選局方法③

現在の受信チャンネルより一段階ずつチャンネルを検索します。

他の地域へ移動した場合に、チャンネル全体を自動選局せず、ひとつのチャンネルだけ選局し受信する場合などに使用します。

#### 操作方法

チャンネルを受信中に◀ CH SEEK▶ ボタンを押して、1チャンネルずつチャンネルを受信します。

CH SEEK▶ボタンを押すと、現在の受信チャンネルより一段階上位チャンネルを受信し、◀ CH SEEK ボタンを押すと、一段階下位チャンネルのチャンネルを受信します。



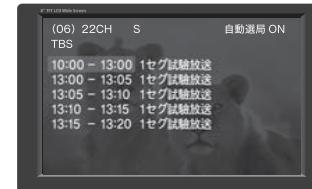
## 自動選局のON/OFF設定

自動選局機能がONの場合は、自動選局でチャンネルを受信中に、トンネルなどで2分間以上受信できない場合は、自動選局を再開始します。

自動選局機能がOFFの場合は、受信中のチャンネルが受信できなくなっていても受信待ち状態のままになります。

#### 操作方法

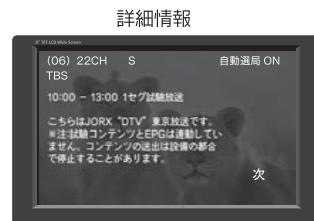
1. EPG ボタンを押すと、番組表と“自動選局ON”が表示されます。
- 2.“自動選局ON”を中止する場合は、SCANボタンを短押しします。  
自動選局OFFの表示となります。
- 3.“自動選局ON”を設定する場合はもう一度 SCAN ボタンを短押しします。



#### メモ

- 自動選局機能について  
受信できない状態が続いたり、受信エリアの外で音声が途絶え、静止画面が2分間継続していると自動的に選局を開始します。
- 初期設定は自動選局ONとなっています。

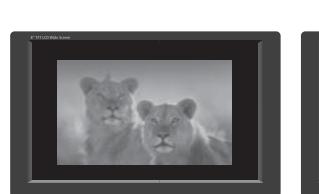
## 番組表の使用方法



### 操作方法

1. テレビの視聴中に、EPGボタンを押すと、受信チャンネルの番組表表示します。
2. ▲ボタンまたは▼ボタンで放送番組を選択します。
3. 放送番組の詳細情報を見るには ENTERボタンを押してください。
4. 詳細情報画面から番組表に戻るには、もう一度 ENTERボタンを押します。
5. 番組表画面または詳細情報画面にてページ移動する場合は ◀または▶ボタンを押してください。
6. 番組表の表示画面を中止する場合は、EPGボタンを押してください。

## 字幕放送の表示方法

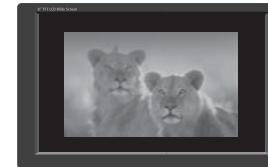


### 操作方法

1. テレビの視聴中に、CAPTIONボタンを押すと、チャンネルの詳細表示表示となり、受信チャンネル・字幕・音声・放送局を表示します。
2. 字幕があると“字”を表示。 CAPTIONボタンを押すと“字1”を表示し、字幕が出ます。さらに CAPTIONボタンを押すと、字幕2がある場合は“字2”を表示し、字幕も切り替わります。

※字幕1→字幕2→OFF の順に切り替わります。

## 音声多重放送の選択方法



### 操作方法

1. テレビの視聴中に、AUDIOボタンを押すと、チャンネル詳細画面となり、受信チャンネル・字幕・音声・放送局を表示します。
2. ①ステレオ放送の場合は“S”を表示します。  
AUDIOボタンを押すと S ↔ Mの切替ができます。  
②多重放送の場合は“B主”を表示  
AUDIOボタンを押すごとにB主→B副→B主副→B主・・・と切り替わります。

## 8.故障とお考えになる前に

症状		原因
GPS レーダー	電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源スイッチが「OFF」になっている →電源スイッチを「ON」にしてください</li> </ul>
	警告音がない (音が出ない)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●受信感度設定が低く電波の弱い場所にいる</li> <li>●AACが動いている</li> <li>●GPS測位していない</li> <li>●取締機がマイクロ波を使用したレーダー式取締機ではない</li> <li>●取締準備中または終了後などでレーダー取締機に電源がはいっていない</li> <li>●GPS測位していない</li> <li>●新規に設置されたオービスである</li> </ul>
	取締機を警告しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●取締レーダー波と同じ周波数のマイクロ波を使用している機器が影響している場合があります</li> </ul>
	取締以外で警告ができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>●取締現場で常に無線による連絡が行われているわけではない</li> </ul>
ワンセグ	取締現場で連絡無線が受信できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●リモコンの「①PWRボタン」により電源のON/OFFをおこなってください</li> </ul>
	電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●カー電源コードがDC INジャックにしっかりと接続されていない →カー電源コードをDC INジャックにしっかりと接続してください</li> <li>●カー電源コードが車のシガーライターソケットにしっかりと接続されていない →カー電源コードを車のシガーライターソケットにしっかりと接続してください</li> </ul>
	映像が映らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●取扱説明書の内容を参照し、AVケーブルの接続を確認してください</li> </ul>
	映像が止まったり、黒画面になったり、音声が途切れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>●無線などの影響を受けている可能性がある →場所を移動してみてください</li> <li>●デジタル放送では受信状態が悪くなると、音声が途切れたり、静止画面となり音声が出なくなることがある</li> </ul>
リモコン	放送受信ができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>●放送受信可能な区域外にいる →受信可能な場所へ移動してください</li> <li>●自動チャンネル選局をおこなっているか確認してください</li> </ul>
	リモコン操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●リモコンの電池が切れている →リモコンの電池を交換してください</li> <li>●リモコンの発光部をリモコン受信部に向かって操作してください</li> <li>●アンテナ接続が不安定な状態でSCANしたと考えられます。アンテナを正しく接続されているか確認後SCANしなおしてください。</li> </ul>
	登録したチャンネルが削除された場合	

## 9.主な仕様

### 【GPSレーダー】

- ◇GPS受信部
- 受信周波数 1.57542GHz
- 受信方式 12chパラレル受信方式
- データ追加登録数 最大 80件
- オービス登録地点 約 680ヶ所

- ◇外観・一般
- 電源電圧 DC12V (マイナスアース)
- 消費電流 通常時 約180mA  
最大 約380mA

- 動作温度範囲 -10°C～+60°C
- 外形寸法 (本体) 94(W)×40(H)×23(D) (突起部除く)mm  
(アンテナ) 55(W)×28(H)×58(D) (突起部除く)mm
- 質量 (本体) 65g  
(アンテナ) 120g

- 【ワンセグ】
- ◇本体メインユニット
- 受信チャンネル UHF13ch～62ch
- 放送方式 地上波デジタル放送方式(日本)
- 入出力端子 AV出力 リモコン受光部接続端子 電源入力端子  
アンテナ入力端子
- 電源電圧 DC12V
- 消費電力 約2400mW

- 映像出力LEVEL 1Vpp
- 使用温度範囲 0°C～+65°C
- 外形寸法 82(W)×21(H)×71(D)mm
- ◇アンテナ部
- 受信周波数 470MHz～770MHz
- 出力インピーダンス 50Ω
- エレメント形式 銅板エレメント
- 電源電圧 DC3.2V～9V
- 消費電流 25mA
- 利得 9dB以上
- ケーブル長さ 約3.0m (SMAプラグ付き)
- 使用温度範囲 -10°C～+60°C
- 外形寸法 44(W)×7.8(H)×11.6(D) mm
- 質量 55g

- ◇レーダー受信部
- 受信周波数 Xバンド／Kバンド
- 受信方式 ダブルスーパーヘテロダイൻ
- ◇無線受信部
- 受信周波数帯 350.1MHz(取締無線)  
407MHz 帯(カーロケ無線)
- 受信方式 シングルスーパーヘテロダイൻ

## ●保証規定

- 1.保証期間内(お買い上げ日より1年間)に、正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。
  - 2.保証期間中に修理を依頼される場合は、製品に保証書を添えて、お買い上げ販売店にて修理を依頼してください。
  - 3.次のような場合には、保証期間中でも有料修理になります。
    - (イ)使用上の誤り、製品に改造を加えた場合や当社指定のサービス店以外で修理された場合。
    - (ロ)お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障および損傷。
    - (ハ)火災、地震、水害、公害、異常電圧、指定外の異常電源(電圧、周波数)及びその他天災地変による故障および損傷。
  - (二)保証書のご提示がない場合。
  - (ホ)保証書の指定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 4.本保証書は、日本国内において有効です。

## ■保証、アフターサービスについて

- 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。  
保証書(本書に刷り込まれています)は、必ず「お買い上げ日・販売店」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 修理を依頼されるときはまず、配線の状態および操作方法に間違いがないかどうかよく調べていただき、それでも異常がある時は修理依頼してください。

## ■保証期間中は：

保証書を添えてお買い求めの販売店までご持参願います。  
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

## ■保証期間が過ぎているときは：

お買い求めの販売店にご相談ください。  
修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

## ●あらかじめご承知いただきたいこと

修理のとき一部代替品を使わせていただくことや修理に代わって同等品と交換させていただくことがあります。  
また、出張による修理や取り外し、取り付けは一切いたしませんのであらかじめご承知ください。

## ●商品についてのお問い合わせは

マルハマサービス フリーダイヤル 0120-08-1114  
携帯電話よりおかけの方は TEL 045-251-2687

# 保証書

この製品は、厳密な品質管理及び検査を経てお届けしたものです。  
正常な使用状態において、万一故障した場合には、お買い上げ販売店に必ず本保証書を提示の上、修理を依頼してください。別掲の保証規定により無料で修理いたします。

※印欄に記入がない場合は、無効となりますので、お買い上げ時に必ず記入の有無をご確認ください。

GMD-828V	
保証期間	※ お買い上げ年月日
	年 月 日から
※ お客様	〒 住所 電話
氏名	様
※ 販売店	印 氏名
住所	〒 電話

本保証書は再発行しませんので大切に保管してください。



株式会社 **マルハマ**

〒232-0023 神奈川県横浜市南区白妙町4丁目43番地4